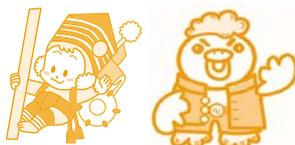




のべおか 市議会だより



第73号

平成29年11月1日発行
(2017年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴特別委員会

〒882-8686 延岡市東本小路2-1
TEL(0982)22-7029



のべおか天下一新能

主な掲載内容

- ◆9月定例議会で決まったこと……………2
- ◆おもな議案の委員会審査報……………3
- ◆補正予算審査の報告……………4
- ◆市政を問う!(一般質問)……………5~7
- ◆決算審査の報告、編集後記など……………8

9月議会で決まったこと

9月定例議会では、平成28年度の決算の認定や本年度一般会計補正予算、条例の制定など24件の議案を可決し、延岡市の出資法人の経営状況など12件の報告を受けました。

また、一般質問では3日間で16名が登壇し、学校教育・食・観光振興策などについて多岐にわたる質疑が活発になされました。平成28年度の決算関係の議案について、詳細は8ページをご覧ください。

可決（承認）した議案と報告などの一覽

議 案	
平成28年度	延岡市一般会計歳入歳出決算の認定
平成28年度	延岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
平成28年度	延岡市食肉センター特別会計歳入歳出決算の認定
平成28年度	延岡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
平成28年度	延岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
平成28年度	延岡市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定
平成28年度	延岡市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定
平成29年度	延岡市一般会計補正予算
平成29年度	延岡市国民健康保険特別会計補正予算
平成29年度	延岡市介護保険特別会計補正予算
平成29年度	延岡市後期高齢者医療特別会計補正予算
平成29年度	延岡市水道事業会計補正予算
平成29年度	延岡市下水道事業会計補正予算
延岡市いじめ問題再調査委員会設置条例の制定	
延岡市監査委員条例の一部を改正する条例の制定	
延岡市議会議員及び延岡市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定	
延岡市営住宅条例の一部を改正する条例の制定	
延岡市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定	
延岡市かわまち広場条例の制定	
延岡市母子生活支援施設設置条例を廃止する条例の制定	
延岡市都市公園条例の一部を改正する条例の制定	
人権擁護委員候補者の推薦(甲斐典子氏、古谷栄一氏)	
平成29年度	延岡市一般会計補正予算(二次分:衆議院議員選挙に伴う経費の計上)
報 告 案 件	
延岡市土地開発公社の経営状況に関する書類の提出	
公益財団法人延岡総合文化センターの経営状況に関する書類の提出	
株式会社ヘルストピア延岡の経営状況に関する書類の提出	
一般財団法人延岡市高齢者福祉協会の経営状況に関する書類の提出	
有限会社延岡市リサイクルプラザゲン丸館の経営状況に関する書類の提出	
株式会社まちづくり延岡の経営状況に関する書類の提出	
のべおか道の駅株式会社の経営状況に関する書類の提出	
一般財団法人速日の峰振興事業団の経営状況に関する書類の提出	
一般財団法人北浦町農業公社の経営状況に関する書類の提出	
専決処分の報告(負傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)	
健全化判断比率の報告	
資金不足比率の報告	
請 願 ・ 陳 情	
延岡市議会議員の定数・報酬の削減及び費用弁償の見直しを求める陳情(継続審査)	

お金のかからない政治の実現にご理解を！

議員が選挙区内の人に、お金や物を贈ったり、有権者が議員に寄附を求めることは、公職選挙法により、禁止されています。

例えば、

- 地域のスポーツ大会やお祭りへの寄附、飲食物の差し入れなど、各種行事に金品を贈ること
- 中元、歳暮、花輪、生花、祝儀などを贈ること

が禁止されています。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

おもな議案の委員会審査内容を報告します!!

9月定例議会の議案審査の一部について、概要や委員会での市当局との質疑・応答等を掲載します。

※表題の括弧内は審査を担当した委員会です。

延岡市かわまち広場条例の制定 (経済環境委員会)	延岡市印鑑の登録及び証明に関する 条例の一部改正 (経済環境委員会)
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">概要</p>	<p>大瀬川左岸の河川空間を利用し、東九州バスク化構想の食の拠点施設として、鮎をはじめとする本市の豊かな川・海・山の幸を生かした食事の提供等を行うことによって観光振興等による地域活性化を図るとともに、市民間交流を図り、郷土の自然を愛する心を育むことを目的として設置する「延岡市かわまち広場」に関して、必要事項を規定するため、新たに条例を定めるもの。</p> <p>平成29年11月より、個人番号カードを利用してコンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機から、住民票の写しや印鑑登録証明書など各種証明書が取得できるサービスを開始することに伴い、印鑑登録証明書の交付申請手続きに関する必要な事項を新たに定めるほか、印鑑登録証明書の発行に際し、申請者から申出があった場合には、印鑑登録証明書に「男女の別」を記載しないこととするなど、所要の改正を行うもの。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な質疑・応答</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>問 指定管理者を公募する場合は、施設のコネプトや東九州バスク化構想との連携など、具体的な業務内容を提示しなければ、応募の検討が難しいのではないかと？</p> <p>答 指定管理者の行う業務及び鮎やなや東九州バスク化構想の定義などを具体的に記載しながら、現在、仕様書を作成しているところである。また、募集期間中においては、質疑に対する応答を行うなどして、しっかり対応していきたい。</p> <p>問 かわまち広場の中に建設される「かわまち交流館」の開館時間を午前8時から午後10時までとしている理由は何か？</p> <p>答 食の拠点施設だけでなく、市民の憩いの場としての活用も考えているため、これまでの鮎やなの営業時間に加え、他のコミュニティセンターの開館時間なども考慮して設定したためである。</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>問 マイナンバーカードを使用したコンビニ交付サービスにおいては、第三者による不正請求をどのように防止するのか？</p> <p>答 マイナンバーカードを市民課で交付する際に、暗証番号を設定しているが、この番号は本人しか知りえない情報のため、第三者による不正取得はないと考えている。</p> <p>問 印鑑登録証明書については、窓口においてマイナンバーカードを使用して交付を受けられるのか？</p> <p>答 窓口で交付を受けようとする場合は、印鑑登録証明書を提示して申請することが条例に規定されているため、マイナンバーカードを使用して取得することはできない。</p> </div> </div>
<p>委員会 審査結果</p>	<p>この他にも質疑応答が行われたあと、委員会では原案のとおり可決すべきものと決定しました。</p>
<p>本会議 審査結果</p>	<p>委員会の決定を経て、本会議にて原案のとおり可決しました。</p>

◎補正予算

会計別		補正額	合計
一般会計		7億3,861万8千円	587億8,053万4千円
特別会計	国民健康保険	8,885万3千円	177億2,953万4千円
	介護保険	3億574万3千円	138億4,693万2千円
	後期高齢者医療	312万0千円	17億 279万8千円
企業会計	水道事業	552万8千円	37億6,152万4千円
	下水道事業	300万0千円	70億1,347万0千円



9月補正予算案については、予算審査特別委員会での審査を行いました。

補正予算の内容は、祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業費や移住・子育て住まい支援事業費の追加のほか、塗装工程の低コスト化による橋梁長寿命化修繕事業費の減額補正などでした。

審査の結果、一般会計、各特別会計、各企業会計ともに全員異議なく可決し、本会議においても同様に可決しました。

予算審査特別委員会での審査内容を報告します

予算審査特別委員会での審査内容を報告します

「移住・子育て住まい支援事業」 補正額 970万円

移住者の新築及び中古住宅取得に伴う補助申請件数の増加等が見込まれることにより事業費の調整を行うもの。

問. 移住者新築住宅の件数が増えている要因を、どのように考えているのか？

答. 本年度、これまで本市へ移住した13世帯のうち、12世帯が、20代から40代までの世帯であり、昨年度から実施している支援事業や全体的なPRの効果によるものと考えている。

「橋梁長寿命化修繕事業」 補正額 △436万円

塗装工程において、新工法による低コスト化を図ったことにより、工事費を減額するもの。

問. 今回用いられる低コスト化を図るための新工法とはどういったものなのか？

また、今後の他の橋梁工事についても、同様に工事費が削減されることになるのか？

答. 塗装工程において、新しく開発された塗料を使用することにより、従来4工程で行っていたものを、2工程とするものである。塗料の使用量が30%減少し、全体の工期や足場架設の日数が短縮される。

また、今回の新工法が採用できない場合もあるが、一方で他の新しい工法も開発されていることから、そのような工法を取り入れながら、今後もコスト縮減に努めたい。

「岡富古川土地区画整理事業」 補正額 1億7,318万9千円

内示調整及び工事の進捗にあわせた組替を行うもの。

問. 家屋移転の進捗は、どのような状況なのか？また、事業完了への見通しをどのように考えているか？

答. 平成28年度末現在で、移転対象268戸のうち、166戸の移転が完了しており、残りは102戸となっている。昨年度から国・県に対して財源確保の要望活動を行ってきた結果、事業費の内示額増額などの効果が出ているところである。今後も引き続き要望活動を行いながら予算確保に努め、平成35年度の事業完了を目指していきたい。

市政を問う!!

9月5日	 小野 正二 議員(公明党市議団) ●災害ハザードマップ ●遊休公共施設 ●胃がんリスク検診 他	 白石 良盛 議員(自民党さすなの会) ●産業廃棄物処理 ●公金の管理運用 ●フッ化物洗口 他	 長友 幸子 議員(社民党市議団) ●人権問題 ●男女混合名簿 ○自然体感スポットの拡大 他
	 吉本 靖 議員(友愛クラブ) ●乳幼児等医療費助成 ●JR日豊線浜路踏切の拡幅 ○延岡南道路の料金見直し 他	 松本 哲也 議員(社民党市議団) ●ユネスコエコパーク ●西郷どんPR ●西郷どんツアー 他	 梶本 英一 議員(自民党さすなの会) ●高平山の再整備 ●急傾斜地崩壊対策工事 ●公民館建設補助金 他
9月6日	 下田 英樹 議員(友愛クラブ) ●野口記念館の建替え ●避難所の運営計画 ○住民とのトラブル防止 他	 中城 あかね 議員(自民党さすなの会) ●働き方改革 ●本わさび革命 ●民生委員の負担増 他	 三上 毅 議員(公明党市議団) ●子育て環境の充実 ●防災対策 ●シェイクアウト訓練 他
	 小野 拳 議員(自民党さすなの会) ●循環型林業推進 ●中学校部活動 ●夏祭り北方 他	 平田 信広 議員(日本共産党) ●認知症患者の負担軽減 ●正体不明の低空飛行物体 ○市営住宅の入居抽選 他	
9月7日	 松田 和己 議員(友愛クラブ) ●放課後児童クラブ ●スポーツ大会出場の補助金 ○部活動指導員制度の導入 他	 上杉 泰洋 議員(のべおか市民派クラブ) ●西郷どんテレビ放映の活用 ●市道赤水郷見山線の拡幅 ○延岡南道路の料金見直し 他	 田村 吉宏 議員(友愛クラブ) ●公共交通網形成計画 ●働き方改革「職員の育成」 ○ハブ交通網と連結交通網 他
	 河野 治満 議員(のべおか市民派クラブ) ●企業誘致 ●新たな工業団地の整備 ●駅まちエリアの現状 他	 小田 忠良 議員(無所属) ●新庁舎のボーリング調査 ●ロープウェイでの観光客輸送 ○岡富古川区画整理進捗状況 他	

※質問の一部を掲載します。
※○は未掲載

9月5日質問

災害ハザードマップ

【問】ハザードマップの全世界帯以外の配置場所と活用状況は。

【答】津波関係は、本庁及び各支所に、洪水及び土砂災害関係は、危機管理室に準備し、各地域や企業、学校等での防災講話や防災訓練で活用している。

遊休公共施設

【問】本市の遊休公共施設の利活用状況は。

【答】閉校施設でのデイサービス事業や、旧教職員住宅を移住希望者のお試し暮らし施設として活用。他市の事例も参考にし、有効活用に努める。

胃がんリスク検診

【問】胃がんリスク検診の早急な実施を。

【答】医療機関の負担増大も予想されるが、スピード感を持って関係機関との協議を進めていく。

産業廃棄物処理

【問】事業所は今年の11月から産業廃棄物を、処理業者に処

理を依頼しなければならぬ。実施に向けての周知方法は。

【答】各事業所宛にチラシを3月に郵送で配布し、説明会を収集運搬許可業者、各種団体に実施した。あらためて適正処理に関するチラシを郵送する。

公金の管理運用

【問】資金運用の平成28年度実績は。

【答】預金収入は利子の低下で減少したが、債権による運用利子が増加したため、収入は8千13万円だった。

フッ化物洗口

【問】中学校で行う考えは。

【答】中学校まで継続することが望ましいと、十分に認識しているため、今後検討したい。

人権問題

【問】延岡地区人権・同和教育研究会は、人権問題の再認識の場となっている。研究会についての所見は。

【答】人権が尊重される社会づくりのための取り組みと位置付けており、本市の人権・同和教育を推進し、人権問題に対する理解を深めていく上で貴重な役割を果たしている。

男女混合名簿

【問】男女を分けない混合名簿の導入が全国的に広がりを見せている。性別で区別しない配慮からの導入についての所見は。

【答】男女平等意識を高め、性的少数者の児童生徒に配慮する手立ての一つと認識している。教職員の研修等に性に対する多様なあり方を学ぶ機会を設け、今後研究をしていきたい。

乳幼児等医療費助成

【問】県北地域並びに全国の通院費助成の現状は。

【答】諸塚村が本市と同様に就学前まで、門川町が小学校卒業まで、その他の日向市、椎葉村、美郷町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町は、中学校卒業までとなっている。全国では、小学校卒業まで助成している市町村が約90%、中学校卒業までが約82%となっている。



JR日豊線浜踏切の拡幅

【問】南延岡駅南側の浜踏切は幅員が狭いため、歩道と車道が分離できず、非常に危険である。拡幅はできないか。

【答】幅員が十分でなく混雑することは認識している。拡幅には、県道改良計画が前提となることから、県事業の進捗状況を見ながら検討したい。

ユネスコエコパーク

【問】環境教育、研究の拠点として北川町の「ホテルの館」を整備・充実しては。

【答】拠点の存在は重要なもので、長期的展望に基づく戦略を関係機関等と連携・協議し、検討していく。

西郷どんPR

【問】市内の西南戦争にかかわる史跡・名所が一目でわかるマップや案内看板等が必要では。

【答】案内板を道の駅など市内7か所に設置し、2種類のダイジェスト版パンフレットを製作する。

西郷どんツアー

【問】JR九州と連携し、史跡等を巡り、食を楽しむツアーを

提案するが。

【答】誘客効果が期待できるので、JR利用者の増加を視野に入れ、実施に向け、協議・検討を進めたい。

高平山の再整備

【問】高平山は現在荒れた山林地帯となっている。観光資源としての再整備は。

【答】観光の視点での位置づけについて旅行会社等の専門家や関係課の意見を伺う。

急傾斜地崩壊対策工事

【問】工事未施工地域では移転を余儀なくされた家庭もある。集落の区民減少、衰退の懸念があるが、今後の取り組みは。

【答】対策工事実施に向けて予算の確保を国、県に要望していく。

公民館建設補助金

【問】地域活動の拠点となる公民館の建設補助金の更なる増額は。

【答】地元住民の経済的負担をわずかでも軽減するためにも建設時の補助上限額の拡大を検討していく。

9月6日質問

野口記念館の建替え

【問】旭化成(株)から30億円の寄附を受けて、現在の野口記念館の建替えを行うが、新しくできる建物の基本的な設計コンセプトは。

【答】座席数が6000〜7000席程度の市民文化ホール機能と、「のべおか新興の母」である野口遵翁を顕彰し、展示スペースを兼ね備えたものにした。

避難所の運営計画

【問】大地震が起きた場合の避難所の開設と運営は。

【答】原則として市職員が、指定されている建物や付帯設備の被災状況を調査し、安全確認したのちに開設をする。また、避難所の運営は、避難所運営マニュアルに従って、市職員や施設管理者、避難所の代表者との間で、話し合いながら行う。

働き方改革

【問】実行計画の中で、延岡独自の取り組みは。

【答】若手職員や係長、課長職など各部署においても議論し

て策定している。まさに全てが本市オリジナルの働き方改革である。

本わさび革命

【問】取り組みで期待される効果は。

【答】34店舗の料理人に参加してもらっている。また40種類を超える地元の食材を使った多くのメニューも開発されている。

民生委員の負担増

【問】医療機関等の身元保証人になるなど、負担が増えているが対策は。

【答】まずは、市の窓口や地域包括支援センター等の専門機関へ連絡・相談してほしい。

子育て環境の充実

【問】保育所に預けている子供を、母親の育児休業中でも預けるには。

【答】国の判断基準が示されており、環境の変化が子どもに負担になると判断される場合、継続して利用できる。

防災対策

【問】家具の固定器具と非常持ち出し品の購入費用の補助としては。

【答】まずは「自助」の取り組みを基本として対策を講じた。



シエイクアウト訓練

【問】地震の際の安全確保行動を身に付ける訓練だが、周知・啓発の状況は。

【答】各地域や学校などで開催している、防災講話の中で意義を説明し、併せて防災訓練を実施している。

循環型林業推進

【問】市有・市行林を植林するための財源として利用すべきだと思いがその価値は。

【答】標準的な伐採経費を差し引いて33億円と試算している。その売却の一部は再造林費用に充てている。

中学校部活動

【問】中学校における部活動顧問の労働時間について過重労働になっているといわれるが、本市の状況は。

【答】運動部活動調査における一週間の運動平均時間を県と比較した場合、本市の方が、男子で7.6時間、女子で13.6時間長くなっている。

夏まつり北方

【問】第5回目の夏まつり北方が開催され、多くの人でにぎわった。今後も継続していくためには、同程度程度の補助が必要だと思うが。

【答】補助金の在り方については今後検討していく。

認知症患者の負担軽減

【問】認知症患者は、障がい者手帳を取得する事ができるが、障がい者手帳を取得するメリットは。

【答】所得税や住民税の税控除、宮交バスの割引、NHK受信料の免除などが受けられる。また、条件により、自動車税の減免、保育料の減免などもある。

正体不明の低空飛行物体

【問】市内上空を低空で大きな爆音を轟かせながら飛行する物体が目撃されており、一歩間違えば重大事故も懸念される。そのような情報や状況の把握は。

【答】九州防衛局に照会を行ってきたが、「自衛隊機・米軍機ではない」との回答で実態が何であったのか把握できていない。

9月7日質問

放課後児童クラブ

【問】運営委員会型放課後児童クラブは、設備環境、運営管理面等、課題も多いと聞いているが、現状認識と今後の在り方に対する所見は。

【答】現在5つの小学校において運営されている。備品調達や人材の確保等様々な面で考慮されていることは認識しており、今後も協議を重ねながら改善に努めたい。

スポーツ大会出場補助金

【問】各種スポーツ大会出場の補助金制度を設定しているが県内の自治体の制度に比べると補助金額が低い。補助金交付要綱の見直しを求める市民の声も多いが。

【答】他市自治体の状況等を参考にしながら必要に応じて見直しを行い、アスリートタウン延岡の推進という視点で必要な支援を行っていく。

西郷どんテレビ放映の活用

【問】西郷どん放映決定により西郷隆盛宿陣跡には、多くの観光客が見込まれる。しかし

宿陣跡には、売店や市内に観光客を誘導する看板もない。観光客を市内に誘致する施策は。

【答】案内看板や売店は、来場者の動向等を見極めながら検討する。



市道赤水鮎見山線の拡幅

【問】交通渋滞の解消・防災道路、特に観光道路としての南の玄関口となりえる市道赤水鮎見山線の道路拡幅の進展状況は。

【答】県道遠見半島線の一部が未供用となっており、ことから、供用開始に必要な地権整理に努め、整理の整った区間から部分的にでも供用し道路整備ができるか、現在延岡土木事務所と協議を行っている。

公共交通網形成計画

【問】買い物や通院に伴う交通弱者対策の公共交通網形成計画への反映は。

【答】住民意識アンケートやパブリックコメントを実施する

とともに、地域住民の代表者等から構成される地域公共交通活性化協議会で検討を行い、居住人口の分布状況や地域ごとの高齢化率も念頭におきつつ交通弱者対策を検討し計画を策定する。

働き方改革「職員の育成」

【問】職員の育成にコーチングを活用しては。

【答】職員の能力を最大限に引き出す人材育成の手法「コーチング」等について、民間企業や県内他市の取り組みを参考に、職員の意識改革、能力開発という観点を含めて、調査研究を進める。

企業誘致

【問】国内への誘致は、一層困難な状況だが、企業誘致を取り巻く環境変化の実態は。

【答】国内では、企業収益も過去最高水準で緩やかな回復が続くとともに、投資意識も前向きに変わっていると実感している。

新たな工業団地の整備

【問】分譲地が残り少ない新たな工業団地の整備が必要と思われるがその計画は。

【答】市内外の企業から問い合わせ

わせたが大幅に増加している。このことから今年度拡張可能性について、調査研究を行う。

駅まちエリアの現状

【問】駅まちエリアの新規出店目標20店舗の現状は。

【答】平成27年4月〜現在迄6店舗の出店があり来月には、新たに2店舗が出店するとの情報を得ている。

新庁舎のボーリング調査

【問】新庁舎建設事業における基礎杭の設計において、わずか9か所のボーリング調査だけで正しい設計ができたのか疑問であるが、所見は。

【答】9か所のボーリング調査により、支持層深さの状況を概ね把握することができたので、適切であったと判断している。

ロープウェイで観光客輸送

【問】「北川はゆま」にロープウェイを設置して、西郷隆盛宿陣跡やニギノミコトご陵墓参考地に、観光客を輸送する考えはないか。

【答】法的、技術的な面や総事業費等を考察すれば、実現性は厳しいと思うが、まずは調査研究したい。

平成28年度各会計決算をチェック!!

9月定例議会において審議を行った平成28年度各会計決算ですが、「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」については賛成多数で、「食肉センター特別会計」「水道事業会計」「下水道事業会計」については、全員異議なく認定(上下水道事業会計については、原案可決及び認定)しました。

決算は、議長と監査委員(議会選出)を除く27名で決算審査特別委員会を設置し、9月定例議会中に3日間かけて監査委員の意見などを参考に慎重に審査しました。内2日間は常任委員会ごとに構成する4つの分科会で審査を行いました。各分科会での質疑応答の一部を掲載します。

なお、これまで11月に審査し、12月定例議会で審議していた決算議案ですが、議会からの意見等をより効果的に翌年度予算に反映させるため、本年度より9月定例議会中に委員会審査及び本会議での議決を行うようになりました。

婚活支援事業

民間団体が実施する事業に対し、事業費の一部を補助したほか、地域の代表者や結婚支援関係団体、行政担当者を対象に「結婚支援セミナー」を開催し、体制の充実を図った。

問. 今後、婚活イベントをどのように推進していくのか?
 答. 平成28年度は、これまでの『のべおかぐるコン』に加え、『ハマ婚in北浦』『村コン』の2つのイベントが初めて開催された、今後も新規事業が増えるような取り組みを進めたい。 **決算額48万円**

市営住宅管理事業

市営住宅2,429戸の管理業務を指定管理者に委託し、効果的・効率的な市営住宅の管理運営を行うとともに、年4回の入居募集、24時間対応、高齢世帯の見守り等サービスの向上を図った。

問. 指定管理業務の一つである高齢者の見守りについては、どういった人員体制で行われているのか?
 答. 高齢者の見守り業務は、指定管理者独自のサービスである。それぞれの団地を担当する管理会社8社で行われており、毎月担当者が単身の高齢者世帯を訪問している。
決算額1億3,083万円

創業支援事業計画推進事業

スタートアップ支援センターが実施する創業塾を受講し、その支援を受けて具体的な創業計画を作成した認定創業者に対し、創業に必要な資金の一部を補助することで、新たな創業を促し、経済の活性化を図った。

問. 創業について、駅まちエリア周辺を中心に具現化する考えはないか?
 答. 塾生に対しては駅まちエリアでの出店をお願いしている。街づくり会社とも連携し、新しい事業者を駅まちエリアに誘導していきたい。 **決算額2億2,039万円**

ひとり親家庭学習支援事業

ひとり親家庭等の子供が抱える特有の課題に対応し、貧困の連鎖を打ち切るという観点から、中学生を対象に学習支援や調理指導、スポーツ指導等を行い、子供の生きる力を養った。

問. どのような効果が表れたのか?
 答. 利用した中学3年生6名が県立高校に合格したほか、保護者からも成績が上がったとの喜びの声があった。子ども同士の交流が深まり、勉強を教え合うという相乗効果もあった。 **決算額263万円**



【用語解説】
【注1】公民館建設補助金
 自治公民館建設補助事業のこと。地域の生涯学習及び住民自治の拠点となる自治公民館の建設、改修等に係る経費に対して助成を行う。

【注2】循環型林業
 「伐って、使って、すぐ植える」ことで、森林資源を将来に渡り、安定的に供給していくための林業経営のこと。

【注3】運営委員会型放課後児童クラブ
 PTAと地域及び学校関係者で組織する委員会により運営される児童クラブのこと。

いつまでこの暑さが続くのかと、うんざりした日々も、周りを見渡せば稲穂も色づき、稲刈りとともに、朝夕の一気に冷え込み。慌てて衣替えをされた方も多いのではないだろうか。

さて、9月定例議会では、16名の議員が登壇し、活発な質疑が行われました。

また、今年度からは、9月定例議会のなかで、決算議案の議決も行うようになりました。議会で行われた活発な議論が翌年度予算に反映されることを期待して止みません。

今年、鮎の豊漁も期待されているようです。やな終了後は、木造二階建ての常設の施設が建てられ、鮎をはじめとする延岡の豊かな食材を生かした食事の提供などが行われるようです。完成が待ち遠しいですね。

